# 防水気密アクリルテープ EA944MJ-26~27



#### 1巻入

- ●材質…特殊フィルム(Pe/Ps系不織布)+アクリル系粘着剤
- ●縦・横に伸び被着体にフィットするスリット入り剥離紙付き片面テープ。
- ●気密防水・配管・仮止・シートの目張・貫通部などに。
- ●アクリル系粘着剤使用で高耐久です。

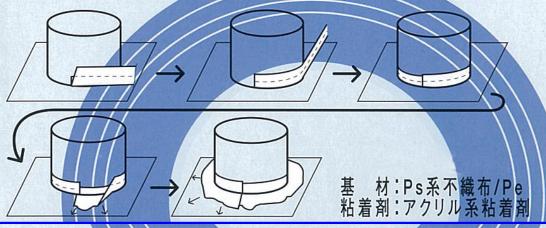
品番	幅	長さ	重量
EA944MJ-26	45mm	5m	106g
EA944MJ-27	90mm		212g

### 配管貫通部施工例

#### 45mm幅1/3スリットタイプがおすすめです

- 1.周囲より5cm位長めにテープを切断し、スリット位置で2つに折り曲げ、表裏とも剥離紙を2~3cmはがしておく。2.配管の下側から、折り曲げたままテープを貼り付け、剥離紙を引きながら管の周囲にテープをしっかり圧着する。 (貼り終わったとき、テープの重ね合わせ部分が配管の下側に来るように貼り始めてください。)
- 3.重ね合わせ部分は、貼り始めのテープの背面にしっかり圧着する。
- 4.貼り始め側からテープの剥離紙をはがし、テープを外周方向に引っ張りながら壁側に貼り付けていく。
- 5.外周方向に引張る時、テープを引張り変形させたら少し戻し、しわが寄りテンションがかからない状態で貼り付ける。
- 6.円周で8カ所程度を外側に引張り、極端にのびてる・のびてないが無く、テンションがかからないよう貼り付ける。 (重ね合わせ部分は引張ったあとテープを充分戻し入り関部分に水みちができないようにする。

テンションがかかっていると入り隅部分は浮きやすいのでテンションがかからないように貼付ける。)



## 注意(のびるテープ貼付の注意)

- ・引張力がかからないように貼り付けてください、少し戻してから貼り付けるのが基本です
- ・貼付面の形状に合わせて貼付る場合、まず表面のフイルムが変形するまでのばしてください。
- ・この状態ではテンションがかかってますので、テープ表面にしわがよるくらいまで戻してから貼付けてください。
- ・引張られた部分は粘着剤がずれてテンションを吸収しますので、多少のずれ・粘着剤のはみ出しは問題ありません。
- ・大きくずれたり、剥がれそうな場合は端部に本テープ又は気格テープ等で重ね振りして押さえてください。

#### 注意

- ・貼付面のゴミ・ホコリ・油分をとり、しっかり圧着してください。低温時の作業はさけ5℃以上で作業してください。
- ・梱包・電気絶縁・重量物固定用・医療用のテープではありません。用途以外にはご使用にならないでください。
- ・元の長さの2.5倍以上にはのばさないでください。テープ面の格子は約5mmです参考にしてください。
- ・裂けやすいので角部には注意をし、部分的にのばさないでください。テープにタッカー・釘は打たないでください。